

このまちが好き 夢かなうまち 福生

福生の教育

発行 編集
福生市教育委員会
事務局 庶務課

〒197-8501
福生市本町5番地
042-551-1511

主な記事 ○子ども議会を開催しました ○中学生 部活動でも大活躍 ○ふっさ“本は友だち”フェスティバル開催



新年のご挨拶を申し上げます。
本年も教育広報「福生の教育」をよろしく願いいたします。



◇皆さんに親しんで読んでいただける紙面を目指します◇

年頭に思う

福生市教育委員会委員長

長谷川 貞夫



明けましておめでとうございます。
平成24年4月からは、中学校で新しい学習指導要領による教育が始まります。そのための準備は、確実に各中学校で進められています。

また、平成25年には国民体育大会が東京で開催され、福生市は成年女子のソフトボールの開催市として万全の準備を終えなければならぬ節目の年でもあります。平成23年度は小学校で新しい学習指導要領による教育が完全実施されました。ところで、昨年は世界化学年でした。キュリー夫人がノーベル化学賞を受賞してから100年目の2011年を国際連合が世界化学年と定めたのです。マリー・キュリーの発見や業績がなければ、今日の科学技術や医学に関する進歩はなかったといわれています。

世界化学年を記念して、講演会やイベントが世界中で行われました。国立科学博物館が発行している『自然と科学の情報誌』『ミルシール』の第4巻第6号「化学は世界を変えるか?—世界化学年に寄せて—」もその一つです。その中で、「人と環境にやさしい最新化学—グリーン・サステナブルケミストリー (GSC: Green Sustainable Chemistry)—」を牛窪孝博士が紹介しています。

公害問題や限りある石油に代わる資源やエネルギーの問題の解決のために、1990年代にアメリカの科学技術政策担当者のポール・アナスタス博士は、12箇条の指針を提言しました。①廃棄物は「出してからの処理でなく」、出さない。②人体や環境に害の少ないものをつくる。③省エネルギーを心がける。④再生可能な資源を使う。⑤使った後、環境中で分解するようなものをつくる。・・・などです。まさに、GSCの基本方針です。GSCが世界的に言われ、日本でも、その普及・推進が始まりました。

科学技術の世界では、新しい資源やエネルギー源として、太陽エネルギーと水を使って水素をつくる研究など、数々のGSCを考えた研究や製造が行われています。小・中・高等学校では、試薬の量を極端に少なくしたマイクロスケールの

化学実験などが、GSCの教育界版といえます。この1年、私も教育委員会には「人と環境にやさしく持続可能な社会の実現」のための人材育成と人材活用が求められていることを、私は強く感じました。「人と環境にやさしく持続可能な社会の実現のための教育 (GSE: Green Sustainable Education)」を考え、今年も確実な施策を展開してまいります。皆様のご協力をお願い致します。



平成23年度「ふっさ「いじめ防止標語」」入選作品決定

福生市教育委員会では、児童・生徒が、いじめのない明るい社会づくりへの意識を高めることをねらいとして、「ふっさ「いじめ防止標語」」を募集しました。小学校1,748作品、中学校899作品の計2,647作品もの応募があり、福生市教育委員会内の選定委員が応募作品の中から14点を優秀作品として選定しました。

福生市教育委員会では、これからは児童・生徒が安心して通える学校づくりを積極的に推進してまいります。(敬称略)

校名	入選作品一覧		
	学年	児童・生徒氏名	ふっさ「いじめ防止標語」作品
福生第一小学校	4年	小野みなみ	人の心 わかるといじめは なくなるよ
福生第二小学校	1年	森 英/ガスコ	いじめはね がんばらないで そうだんだ
	5年	川平 悠紀	元気出して、だいじょうぶだよ。
福生第三小学校	6年	中野 祐友	いじめっ子 見て見ぬふりも 同じだよ
福生第四小学校	6年	藤原 明音	見てるだけ とめなきやそれも いじめだよ
福生第五小学校	4年	佐野佑里那	かっこいいのは いじめをとめる その勇氣
	6年	西村優里香	やめようよ 勇氣の言葉で 変わる未来
福生第六小学校	1年	小林 葵	ふわふわことばの ひろがる きょうしつにしよう
	2年	阪下 治親	人の気もち みんなの気もち 考えよう
福生第七小学校	3年	瀬志本 俊	ぜんこくで いじめゼロを 目標に
	6年	村野 瞳	見てちゃだめ 止めるゆうきが だいじだよ
福生第一中学校	1年	伊藤 友希	「やめようよ」 少しの勇氣で 笑顔になれる
福生第二中学校	3年	細瀬 真帆	時として 言葉は鋭い 凶器です
福生第三中学校	2年	渡部 史子	知らないの? いじめたぶんだけ 損してる

各校へ拡大中！学校支援地域組織

学校支援地域組織は、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えることを目的に、学校サポートコーディネーターが、学校のニーズと支援者である地域のボランティアの方々を結びつけ、学習支援活動、図書の整理や読み聞かせ、芝生の手入れ等の支援活動を行っています。

平成23年度当初に、福生第四小学校、福生第一小学校で順次開設され、昨年の10月からは福生第二小学校、福生第一中学校でも開設されました。今後も順次、他の学校でも開設してまいります。多くの市民の皆さんに、子どもたち、学校への支援のご協力をお願いします。

問合せ 生涯学習推進課
地域教育支援係
☎551・1958



図書整理の様子

第11回福生市子ども議会を開催しました

子ども議員の質問に担当課長が答弁

●子ども議員と質問内容の紹介(敬称略)

小学校	子ども議員	質問内容
福生第一小学校	萱津希音	学校の掃除用具について
	北島直来	登下校の安全について
	染谷諒	学校見学について
福生第二小学校	堀健一朗	子どもの読書の推進について
	河田和人	ゴミのマナーやゴミ拾いについて
	上田紀幸	福祉バスについて
福生第三小学校	小宮山草太	市役所の丘の広場について
	清水星那	牛浜駅のエレベーター等について
	檀光希	駅前トイレの清掃について
福生第四小学校	棚橋優	ダムが決壊への対策について
	関根あかり	福生を舞台にしたアニメについて
	鍵田由里香	市営プールについて
福生第五小学校	西村優里香	市の広報・ホームページについて
	松尾郁海	図書館の椅子について
	阿部菜々子	ふっさっ子の広場について
福生第六小学校	亀田捷紀	国民体育大会について
	長沼優香	子どもフェスティバルについて
	八谷慧介	街の緑化について
福生第七小学校	榎本修斗	ほたる祭や七夕まつりについて
	鈴木海且	公園の遊具や遊園地について
	西川美智子	グラウンドやコートについて



子ども議員のみなさん

平成23年10月22日(土)に、市役所の市議会議場で第11回福生市子ども議会が開催されました。

子ども議会は、子どもが一人の市民として、地域や学校に対する意見、提案を発言できる機会を設けるとともに、広く市政全般に興味、関心を持ってもらうことを目的として平成13年度から行っています。

市内の小学校の5、6年生から選ばれた21人の子ども議員が、通常の市議会とほぼ同じ形式で、学校や図書館、公園、ふっさっ子の広場、国民体育大会等の広い分野にわたって質問しました。

それぞれの質問に対しては、市役所の各担当部署の課長が、わかりやすく答弁をしました。

当日は、子ども議員の保護者や学校の先生をはじめ、60人を超える方々が、傍聴に訪れました。

問合せ 生涯学習推進課 地域教育支援係 ☎551・1958

福生市教育委員会では、学校が行っている教育活動に関する研究活動を推進し、研究成果を児童・生徒の学力向上や健全育成に反映させるため、学校に研究を委託しています。

福生第四小学校は、平成23年度の教育研究奨励校として、2年間の研究を進め「心豊かに生きる子どもの育成」に関する子どもの学術的・国語科における学術的な文章を読む学習活動を通して「」を研究テーマとして取り組んできました。この2年間の研究成果を次のとおり発表します。

日時 平成24年1月27日(金) 午後1時20分から

場所 福生第四小学校

内容 全学級 授業公開
・研究発表・指導講評
・講演「新学習指導要領に基づく国語科の授業改善」

講師 前横浜市立東小学校長 松永立志氏

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎551・1948



福生市教育研究奨励校発表会

福生第四小学校

東京都教育委員会は、人権尊重の理念を広く社会に定着させ、あらゆる偏見や差別の解消を目指すため、人権尊重教育推進校を設置しています。

平成23・24年度の2年間、福生第二小学校は、この人権尊重教育推進校として、「共に生きよう」とする態度や能力を養う人権教育「さまざまな人と関わり合う学習を通して」をテーマに取り組んでいます。児童が、人権尊重の理念である「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」を身に付けられるよう、研究実践を進めています。



なお、研究の様子は、福生第二小学校のホームページ「校内研究」で紹介しています。

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎551・1948

東京都人権尊重教育推進校の取り組み

福生第二小学校

事業所の皆様、ご協力ありがとうございました 福生市全中学校で職場体験学習を実施

市内の中学校では、望ましい社会性、勤労観、職業観を育成し、自立や社会参加を促すために、地域の商店、企業、公的機関などで職場体験学習を実施しています。本年度も2年生が、福生市内外98の事業所にご協力をいただき、職場体験を行いました。

《福生市中学校職場体験受入れ協力事業所》(敬称略・五十音順)

【福生市内】 アース設計コンサルタント、ありんこ保育園、石川酒造、いなげや福生銀座店、うしはま幼稚園、応援家族福生、オザムバリュー牛浜店、ガスト福生店、かみ平薬局、加美平保育園、クチーナ・イタリアーナ3.14、熊川保育園、交運社、高齢者在宅サービスセンター田園、サイゼリヤ福生加美平店、サンマルク福生店、ジョナサン牛浜店、杉の子保育園、杉の子第二保育園、杉の子第三保育園、スターボックス福生西友店、ステーキのどん福生店、聖愛幼稚園、清岩院幼稚園、第一サンシャインビラ、第二サンシャインビラ、大聖病院、TSUTAYA福生店、デイサービスセンターあじさい、東福保育園、東横イン福生駅前東口、二木の菓子福生駅前店、福生消防署、福生市リサイクルセンター、福生市立中央・わかぎり・わかたけ・武蔵野台図書館、武蔵野台児童館、福生市立福生第一・第三・第六小学校、福生保育園、福生本町保育園、武陽ガス、ホッタ晴信堂薬局、マルフジ福生店、モスバーガー福生西口店、ヤサカ福生店、レ・トロワ・アヌー、れんげ園、若葉保育園

【市外】 秋川あすなろ保育園、あきる野とうきゅう、あすなろ保育所、五日市保育園、五日市わかば保育園、エスポアル・ナカモリ、青梅梨の木保育園、青梅みどり第一保育園、青梅みどり第二保育園、オザムバリュー羽村店 かすみ保育園、かすみ第二保育園、上長洲保育園、河辺とうきゅう、河辺保育園、かやの実保育園、さかえ幼稚園、笹本農園、サッカーショップ・ペルナトルタ、昭栄保育園、新町保育園、新町東保育園、スーパーアルプス羽村店、西友羽村店、そうしんホール青梅、立川国際カントリー倶楽部、多摩ケーブルネットワーク、多摩の里むさしの園、TSUTAYA昭島店、西秋留保育園、羽村善隣幼稚園、羽村たつの子保育園、羽村動物公園、東秋留保育園、美容綺麗、福楽園、富士学院幼稚園、富士見第一保育園、フレッシュランド西多摩、松原保育園、ミニストップ羽村双葉町店、ムービックス昭島、村野小鳩幼稚園、よ理容ピースィート、ルーテル羽村幼稚園、ワーナーマイカルシネマズ日の出

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎551・1948

【福生第一中学校】

〈ハンドボール部（男子）〉
東京都大会 新人大会 第3位
〈バスケットボール部（男子）〉
第8ブロック 新人大会 準優勝
〈ソフトテニス部（男子）〉
第8ブロック 新人大会 第3位
〈新体操部（個人）〉
小林 琴美（2年）
東京都大会 学年別新人大会
リボンの部 第1位

【福生第三中学校】

〈野球部〉
第8ブロック 新人大会 第3位
〈サッカー部〉
第8ブロック 新人大会 第3位
〈バスケットボール部（女子）〉
第8ブロック 新人大会 第4位

〈陸上部（個人）〉
第8ブロック学校対抗
2年男子100m
日下 諒 第7位
共通男子800m
土屋 維智彦 第2位
3年男子走幅跳
小澤 優作 第8位

1・2年男子走高跳
小林 太郎 第2位
2年女子100mハードル
長崎 伶美 第8位
1・2年女子走幅跳
高橋 遼 第8位
3年女子走幅跳
弓座 汐織 第2位

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎551・1948

福生の中学生、部活動でも大活躍

9月から11月までの活躍のうち、主なものをご紹介します。（敬称略）



【福生第二中学校】

〈ハンドボール部（男子）〉
第8ブロック
新人大会 優勝
〈バレーボール部（女子）〉
第8ブロック
新人大会 第5位
〈水泳部（個人）〉
2年100m背泳ぎ
河原 賢太郎（2年）
東京都中学校学年別
第4位
〈陸上部〉
第8ブロック学校対抗
男女総合の部 第2位
男子の部 第2位
女子の部 第7位

〈陸上部（個人）〉
第8ブロック学校対抗
2年男子110mハードル
小菅 佑真 第2位
石丸 広貴 第7位
3年男子110mハードル
栗城アソノタイル 第2位
1・2年男子走高跳
染谷 昌希 第6位
3年男子走高跳
高取 奎佑 第1位
1・2年男子走幅跳
笹野 裕喜 第2位
樋口 絢聖 第3位

2年男子4×100mリレー
小菅佑真、中野碧、
樋口絢聖、笹野裕喜
第1位
2年女子100m
島岡 実玲 第6位
1・2年女子走高跳
柳井 美波 第6位
西川 真由 第7位
3年女子走高跳
小口 彩夏 第3位
3年女子走幅跳
細谷 実央 第4位
3年女子砲丸投
田村 玲奈 第5位

1年女子4×100mリレー
平田真冬、齋藤友里、
菅井鈴乃、三原知紗
第6位
2年女子4×100mリレー
谷口遥香、島岡実玲、
齋藤愛奈、西川真由
第6位



市民文化祭は、昨年10月22日から11月6日までの土曜・日曜・祝日の延べ7日間開催されました。展示部門と演示部門合わせて208団体、個人6人を含め、3、372人、前年に比べ11%増の参加があり、それぞれの活動成果の発表の場として、また、芸術・文化に触れる機会として開催されました。昨年、福生市文化協会会長の



文化活動の輪を広めて

市民文化祭終了

福生市文化協会会長
市民文化祭実行委員会委員長 前田 正蔵

職務を小林前会長より5月末に引き継いだ年でした。節電等、震災の影響のある中で、無事に文化祭を終えることができましたのは、福生市文化協会をはじめとした文化祭実行委員会のご努力、参加者皆さんのご協力と、事務局のご協力のおかげであります。これも、皆さんの文化を愛する気持ち、福生市を愛する気持ちがあったからだと思っております。今年も10月28日より11月18日にかけて市民文化祭を開催する予定です。多くの市民の皆さんの演示・展示の場として文化活動の輪が広まり、福生市民の文化向上の一助となれば幸いです。

福東グランド駐車場オープンのお知らせ！

福東グランドを利用する方のために駐車場を整備し、37台の駐車ができるようになりました。どうぞご利用ください。

使用時間
午前8時30分～
午後6時30分

問合せ
スポーツ振興課
☎552・5511



通学路点検を実施しました

教育委員会では、毎年通学路の安全点検を行っています。今年も10月5日（水）から20日（木）の間で、各学校の点検要望箇所をもとに、学校、保護者の方々と共に市内小・中学校全10校、107箇所の現場へ行き、点検を行いました。その中で危険で改善が望まれる箇所は、市の各担当部署で舗装修繕、街灯やガードレール設置、また警察署等などの関係機関に対して、信号機、横断歩道新設やスクールゾーンの指定等の改善にむけた要望をしています。

問合せ 庶務課 庶務係
☎551・1930



歩行者と車の距離を確認（一小学区）



展示の様子



演示の様子

